

森林パトロール通信

平成27年 第 3 号 平成27年6月15日発行



「遊々の森」始動



平成24年度に中泊町立中里中学校と協定を結んだ「遊々の森（あすなろ自遊モリ森）」での体験活動が今年もスタートしました。

6月1日（月）、森林教室とヒバの空中取り木苗作製体験を開催し、1年生59名が参加しました。

午前中（3・4時限目）は中里中学校の体育館で森林教室を行いました。午後（5・6時限目）は今泉山国有林「350は」林小班に移動し、午前中に学習した苗木づくりを現地で実践しました。

3時限目

プレゼン用ソフトのパワーポイントにて森林の役割、中泊町の町木でもあるヒバについて学習し、空中取り木苗作製の実演等を行いました。



森林の役割などを学習



空中取り木苗作製の実演

4時限目

輪尺や測竿などの道具の使い方、樹木の種子や木材の重さ、スギやヒバの香りについて、空中取り木苗作製練習などに取り組みました。



木材の重さや香り



空中取り木苗作製練習



道具の使い方・・・？

5・6時限目

生徒たちは暑い中、コーチの指示に従い、苗木づくりや道具を使いながら親木の高さ・取り木の長さの計測など真剣に取り組んでいました。



4時限目に練習した空中取り木苗作製をいよいよ現地で実践！

今回作製した空中取り木が発根して苗木になるまでは、3～4ヶ月かかります。秋（10月初旬）には作製した苗木を植栽する体験が待っています。うまく発根していることを願っています。

事務局から

紙面の充実のため、会員の皆様からの投稿をお待ちしております。



津軽森林管理署金木支署 担当：木村 勝一
 0173-53-3115  FAX 0173-53-3197